

EU Indicators

欧州経済指標コメント：3月ユーロ圏PMI指数(速報)

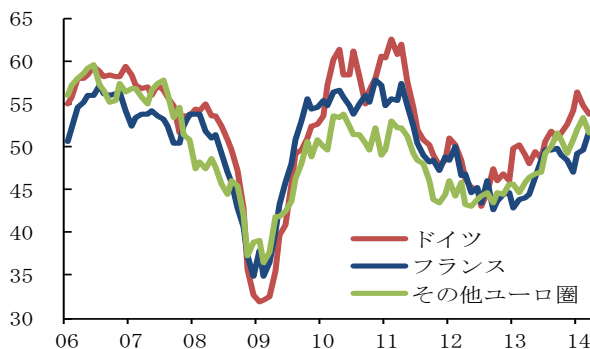
発表日：2014年3月25日(火)

～独仏格差縮小～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

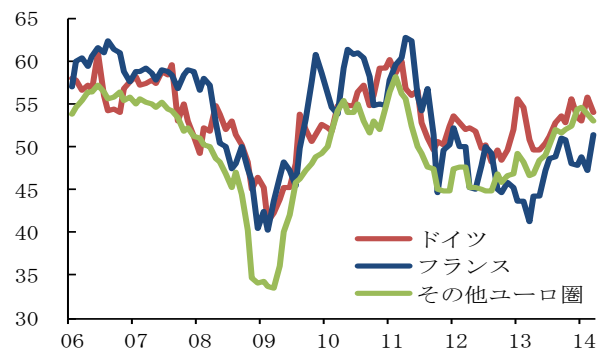
- 24日に発表された3月のユーロ圏のPMI総合指数(速報値)は53.2と前月から僅かに低下したが、9ヶ月連続で好不況の分岐点である50を上回った。国別・業種別の内訳は、ドイツで製造業・サービス業がともに高水準を維持しているが、いずれも前月から改善モメンタムが鈍化。フランスは製造業が2012年2月以来、サービス業が昨年10月以来となる50超に復帰した。その他ユーロ圏は製造業・サービス業ともに前月から改善モメンタムが鈍化したとみられるが、50超を維持した模様(速報時点では細かい内訳は公表されていない)。ドイツで改善モメンタムが一服した一方で、フランスが成長軌道に復帰したことで、ユーロ圏全体では製造業・サービス業ともに前月から微減の横這い圏。
- ドイツの改善モメンタム低下は、中国景気の減速やウクライナ情勢の緊迫化を受け、輸出受注を中心に先行きの不透明感が広がったことに加えて、昨年末から年始にかけての景況がやや出来すぎだったことによる反動の範疇とみられ、基調としては底堅い。先行き是对ロシア制裁強化がさらなる重石になる可能性。フランスの業況がここに来て改善超に転じたのには意外感もあるが、景気が全般に底入れしたことや年始に企業の税・社会保障負担軽減方針が打ち出され、一般的に業況に底入れ機運が広がっていたところに、1月からのVAT増税による影響が和らいだことが好感されたものと思われる。
- なお、発表元のMarkitによれば、同指数の水準からは1-3月期の実質GDP成長率がユーロ圏で前期比+0.5%程度、ドイツで同+0.7%程度になったことが示唆される。

■ユーロ圏：PMI製造業指数



出所：Markit

■ユーロ圏：PMIサービス業指数



出所：Markit

■PMI指数(季節調整済み)

	2013			2014	2013				2014			
	2Q	3Q	4Q	1Q	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユーロ圏 総合産出指数	47.8	51.4	51.9	53.1	51.5	52.2	51.9	51.7	52.1	52.9	53.3	53.2
製造業PMI指数	47.9	50.9	51.9	53.4	51.4	51.1	51.3	51.6	52.7	54.0	53.2	53.0
サービス業業況指数	47.5	50.9	51.3	52.2	50.7	52.2	51.6	51.2	51.0	51.6	52.6	52.4
ドイツ 製造業PMI指数	48.7	51.2	52.9	55.0	51.8	51.1	51.7	52.7	54.3	56.5	54.8	53.8
サービス業業況指数	49.9	52.6	54.0	54.3	52.8	53.7	52.9	55.7	53.5	53.1	55.9	54.0
フランス 製造業PMI指数	46.4	49.7	48.2	50.3	49.7	49.8	49.1	48.4	47.0	49.3	49.7	51.9
サービス業業況指数	45.3	49.5	48.9	49.2	48.9	51.0	50.9	48.0	47.8	48.9	47.2	51.4

出所：Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。